

## 新型コロナウイルス感染拡大に対応した経済対策

	第 26 回会議での委員からのご意見	本市の施策
地域経済への影響を最小限に抑える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の産業（宿泊・飲食サービス・イベント・冠婚葬祭業など）に経済損失が集中している。</li> </ul>	<b>第 3 次時短要請等関連事業者支援金の支給（10/15～）</b> 緊急事態措置やまん延防止等重点措置等による影響を受け、売上が前々年又は前年同月比で一定以上減少した市内事業者の方を対象に支援金を支給。第 3 次より、売上減少率 70%以上の事業者への支給額の上限の引き上げを実施。
		<b>感染症拡大防止協力金（第 9 期～12 期要請分）の支給（9/13～）</b> 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために宮城県が行う営業時間短縮等の要請に全面的に協力した飲食店に対し協力金を支給。
経済環境の変化を踏まえた変革の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>異業種の事業者同士が協業してまちづくりができたらいと考えている。</li> <li>非接触での営業活動を行うための準備が進んでいると感じる。いろいろな分野での投資ができるようなバックアップを考えていただきたい。</li> </ul>	<b>中小企業チャレンジ補助金の助成（10/20～）</b> 業種転換やビジネスモデル変革などの新規プロジェクトにチャレンジする事業者へ補助金を助成。10 月 20 日より開始した 2 回目の募集では、事業者の協業の取り組みを支援するため、新たに「協業枠」を創設した。
		<b>各種セミナーの開催</b> 市内事業者の前向きな取り組みを促進するため、補助金の活用を支援するセミナーや、ウィズコロナ・アフターコロナに対応する経営のヒントをお伝えするセミナーを開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 「小規模事業者持続化補助金＜一般型＞」 獲得セミナー（入門編）（9/3） 申請書の書き方ゼミ（実践編・少人数制）（9/6、9/15）</li> <li>➤ 「小規模事業者持続化補助金＜低感染リスク型ビジネス枠＞」 申請書の書き方ゼミ（実践編・少人数制）（10/13、10/22）</li> <li>➤ 「中小企業チャレンジセミナー」（11/16）</li> </ul>